

## 生田原キッズチャレンジ

# 暑さに負けず森林探検

7月14日（土）、常呂川FCの要請を受け、オホーツクの森で行われた遠軽町生田原教育センター主催の「キッズチャレンジクラブ（森林教室）」に参加・協力しました。

この取り組みは、今年で4年目・・・参加者の入れ替わり（入学・卒業等）はあるものの毎回参加する子どももいることから、マンネリとならないようプログラムを工夫しながらの実施です。

今年は、小学1年生から中学生まで24名が参加、遠軽町の行事が重なり午前中（昼食後帰路へ）の取り組みとなりましたが、子どもたちは暑さに負けず、時間いっぱい楽しみました。



キツネ見つけ！

まずは、カモフラージュ、ジャンケン、同じ物を探す、トランシーバー交信、双眼鏡、そして、今年初登場の「クモの巣」とゲームをクリアしながら森林探検です。

そして、探検の前後には、角副会長を中心に自然を活用して作ったブランコ、ターザンロープ、ハンモック…今年も大人気でした。

協力いただいた皆さん（角、栄、吉田正、小島、小原、小林、高橋直、小山、松原、渋谷、吉田昭）、お疲れ様でした。

<吉田昭>

## 北見市環境ウォッチング

# 森・川には生き物がいっぱい！

7月31日（火）、北見市環境ウォッチングが森の家周辺で開催され、常呂川FCの要請を受けて参加・協力しました。

これは、北見市の主催で身近な森林や川にふれ、そこで生息する生き物に目を向け、自然を大切にする行動につながる思考や発想を養うことを目標に行われたもので小学生高学年 20 人に加え、北見北斗高校サイエンスクラブもサポーターとして参加しました。



午前の部は、森林探検（内容は生田原キッズチャレンジとほぼ同じ）で高校生にも各関門のスタッフとして活躍していただきました。

午後からは、北見市の職員とサイエンスクラブが担当して、採取した水棲生物を図鑑で確認、森・川に多くの生物がいることを確認しました。

「環境ウォッチングは、自然（森林・川）に興味を持ち、その変化（環境悪化・温暖化）に関心を持ってもらうことが目的です。今日の体験を通じて、そのことが皆さんの心に残ったと思います。」との主催者のまとめで暑かった一日の行程を終えました。

なお、協力いただいたのは次の皆さんです。

【角、吉田昭、小島、渋谷、轡田、松原、栄】

<栄>



## 【なるほどクイズ】（答えは会報のどこかに…）

もうすぐ秋、木々の紅葉がはじまり、落葉の季節となります。その一方、一年中、緑の葉をつけている木（常緑樹）もありますが、この葉は落葉するのか？しないのか？そして、落葉するとしたらいつ生え替わるのか？ご存じですか？

# 環境ウォッチングで習った！

本を借りるついでに図書館で行われていた「北杜夫の昆虫展」へ立ち寄ってみました。

「どくとるマンボウ航海記」、面白い話だったなあ～と思いながら、北杜夫の作ったチョウの標本は、鏡が下になっていて羽の上の色・下の色がわかりやすく展示されていました。

私が、ジ～ッと見ていると、

お母さん 「あら、チョウの羽、上はきれいなのに裏は汚い色ね。」

少年 「これは自分の身を守るのに葉っぱに見えるように必要なんだよ。コノハムシみたいに。」

お母さん 「よ～く知ってるね。」

少年 「この前（環境ウォッチングで）、習った！！」

たしかにこの少年、いましたね。

「へえ～、ちゃんと覚えてくれたんだ。」

ちょっとうれしくなりました。紙芝居作って良かったかな。

＜カモフラージュを担当した渋谷＞

[かくれている生きもの]

コノハムシ

コノハムシはナナフシと似たなまです。  
めずは、木の葉にそっくりです。この写真  
の中にコノハムシは飛びかかれています  
でしょうか？



## 第1回森林づくり塾

# 自然の厳しさ **実感!**

6月24日（日）、常呂川FC主催の平成30年度第1回森林づくり塾が行われ、北見市および近隣市町村から当会会員を含めて14名が参加しました。

今回は、10年前から多くのボランティア等の活動で針広混交林をめざして広葉樹を植栽（カミネツコン植樹）してきた箇所の生育調査などを行いました。



植栽箇所には、植えた団体名を書いた札があり、植栽された方の思いをなくさないよう、今後もしっかり手入れしていきたいと心で呟きながら、支障となっている障害物を取り除き調査しました。

3m以上に育っている樹木がある一方、毎年、草刈りや食害防止シートなどの手入れはしてきていたのですが、周囲の植物に負け、枯れてしまったものもあり、あらためて自然界の厳しさ、森林づくりの難しさを感じました。



昼食後、訓子府森林公園を散策する予定でしたが、途中、滝のような雨に遭い森林散策は中止、公園の展望台から豊かに広がる緑の景色を楽しみました。（雨の合間をぬって、少しだけ森林散策しました）

なお、当会の参加者は次の皆さんです。【栄、長谷川、植村、小林、吉田正、澤井、渋谷、尾村、吉田昭】

<吉田昭>

# オホーツクの<sup>もり</sup>森林づくり

## 額に汗して…大きくな～れ！

7月8日(日)、「オホーツクの森」自然再生モデル林(カミネッコン植樹箇所)で『オホーツクの森林づくり』が行われました。

これは常呂川FC主催(後援:オホーツクの森自然再生モデル事業企画運営協議会)により行われたもので、当会会員を含め17名の参加がありました。



針葉樹と広葉樹が適度に混ざり合った森林(針広混交林)をめざして、主として広葉樹をカミネッコン植樹した箇所の手入れ(成長を阻害する笹などの刈り払いや枝・倒木などの除去)をしました。

当日は、暑く、額に汗しながらの作業でしたが、今後の成長を期待しながらみんなで作業を楽しみました。

午後からは、ワッカ原生花園を散策し、海岸線に広がるお花畑で鮮やかな



オレンジ色のエゾスカシユリやピンク色のエゾフウロなど季節の草花を観賞、空では心地よいさわやかな野鳥のさえずりを楽しみました。

なお、当会の参加者は次のとおりです。【栄、長谷川、吉田正、中野慎、中野富、吉田昭】

<吉田昭>

# 木工クラフト大盛況！

## 農林水産省 夏休み子ども見学デー

7月26日（木）・27日（金）の2日間、北見市立東小学校で行われた「夏休み子ども見学デー」に常呂川FCの要請を受けて参加・協力しました。

これは、農林水産省北海道農政事務所北見地域拠点、北海道森林管理局（網走南部森林管理署、網走中部森林管理署、常呂川FC）の共催で、子どもたちに農林水産業に関心をもってもらうことを目的に行われているものです。

会では、常呂川FCに協力して木工クラフトなどを取り組みました。

2日間で入場者270名と休む暇もないくらいの大盛況、子どもたちは竹とんぼ、マツボックリのフクロウ・イヌ・etc…夢中になっていました。

大変暑い中、お手伝いいただいた方々です。【吉田昭、長谷川、吉田正、大野、渋谷】



<渋谷>

## 【なるほどクイズ】（答え）

ツバキなど多くの常緑広葉樹は4～6月に新しい葉が出始めると、それと交替に古い葉が落ちますが、アラカシやタブノキなどは2～3年生の古い葉が落ちます。



針葉樹は、10～12月にかけて古い葉から順次落ちていきます。葉の寿命は樹種によって違いがあり、アカマツでは2年生、ヒノキでは6年生が多く落葉しています。寒い地域ほど長くなり、トドマツは8年だそうです。

常緑樹には、冬の暖かい日や春先の落葉広葉樹が芽吹く前に光合成することができるといったメリットがあります。

## 第5回森林フェスティバル

# 森林の魅力を発信！

7月28日（土）～29日（日）、網走市こまば木の広場で第5回森林フェスティバルが行われ、森林・みどりの大切さをPRしました。

2日間とも30度を超える猛暑となったこのイベント、暑さとの闘いでもありました。



最初に韃師オホーツクみどりネットワーク会長（森林ボランティア「オホーツクの会」会長）から「この組織は、森林に関連する皆さんと自治体関係者で組織され、みどりに関する情報交換や情報の共有を図っています。暑さに十分配慮し、スタッフも楽しむ2日間にして下さい。」とのあいさつがありました。



ブースの数は10を超え、我々のブースは、吉田事務局長、渋谷さんの「森のおもしろアート」、長谷川さんを中心とする「竹とんぼ」、常呂川FC他のマツブックリクラフトなどです。

ブース間の交流も盛んに行われ、メインステージではパフォーマーが終日熱唱し、イベントを盛り上げていました。

参加していただいたのは次の方々です。暑い中、お疲れ様でした。

【吉田昭、渋谷、長谷川、吉田正、栄】



<栄>

## 第4回自主活動

# 子どもたちの受け入れ準備 **OK!**

7月10日（火）、第4回自主活動として生田原キッズチャレンジクラブを迎える準備等を3班に分かれて行いました。

遊歩道整備、関門設置班は、脚立を抱えて「クモの巣」設置、双眼鏡で場所確認などを行いました。

森の家周辺の草刈作業班は、私と南 FC 所長で頑張りましたが余しそう…と思っていたら小山さんの「助太刀参上！」で無事終了。

川周辺担当は、午後から角ロープ結び隊隊長の指示を受けながらブランコ、ターザンロープ、ハンモックを設置、足下もきれいに整備。

こうして、生田原の子どもたちを受け入れる準備が無事整いました。

帰路についたらフロンドガラスを叩く大粒の雨、皆さんの日頃の行いに感謝です。

日頃の行いの良かったのは次の方々です。【角、長谷川、小島、小林、渋谷、高橋直、小山、阿部】

<栄>

## 第5回自主活動

## 少数精鋭で遊歩道整備!

第5回自主活動は、お盆間近の8月7日（火）に行われ、「ふれあいの森」協定に基づく展望台周辺の草刈と自然再生モデル林の遊歩道整備（草刈）をしました。

遊歩道の草刈は、常呂川 FC の皆さんの協力を得てどうにか終了することができました。

今回は、栄、小山、澤野、小林の4名と少数精鋭で頑張りました。

<小林>



# 何か賞を取っちゃうかも！

## クラフト研究隊

8月5日（日）、クラフト研究隊は常呂川森林ふれあい推進センター2階会議室で、森林の素材を使った「ネイチャークラフト」を行いました。

当日は、センター磯野さんの協力も得ながら事前の宣伝が功を奏したのか総勢17名が集まりました。

そのうち9名が子供たちで、こちらで用意した4種類のクラフト（ウッドドール・エンピツ立て・ジオラマBOX・花入れ）材料を、見本を見ながら自由な発想を加えて、折しも夏休みの自由研究として力を振っていました。



「もっと色々な材料を使って良いですか？」と大作に挑む子や、「もう一つ作っても良いですか？」と何個も作る子もいました。

子供たちの楽しそうな様子に「大人も作りたい！」と目を輝かせるおかあさんもいました。

出来に満足した子は「何か賞を取っちゃうかも」「自分で作ったのって言われちゃう」と、賑やかな中であっという間の2時間でした。

【参加者：吉田昭、小島、渋谷】

<渋谷>



※ 申し込みは、別紙申し込み用紙を活用下さい

○第6回自主活動（5月～10月、第2火曜日）

日時 平成30年9月11日（火） 9：30～  
場所 「森の家」集合  
内容 「森の家」周辺の環境整備、ふれあいの森協定にもとづく活動  
持ち物 作業できる服装、昼食、飲み物他  
申込み 9月3日（月）まで

○森へおいでよ！パネル展（常呂川FC共催）

日時 平成30年9月29日（土）～10月8日（月・祝）  
場所 緑のセンター  
内容 常呂川FC およびオホーツクの会の活動パネル、クラフト、森林に関する写真等の展示、木工クラフト作成等  
・9月28日（金） 13:30～  
会場作り、パネル等展示  
・10月6～8日  
木工クラフト作成、森林散策等  
申込み 協力いただける方は9月25日（月）まで

○秋の森林散策会

日時 平成30年9月30日（日）  
常呂川FCより貸し切りバスが出ます。  
集合 8:15  
出発 8:30  
到着 15:30 予定  
場所 網走市こまば木の広場、美岬のヤチダモ他  
内容 森林散策他  
持ち物 森林散策できる服装、昼食、飲み物他  
参加費 200円  
申込み 9月20日（木）まで

★散策ルートの下見、勉強会

9月18～21日の間で日程調整します。参加希望者は9月12日までに連絡下さい。

○第7回自主活動（5月～10月、第2火曜日）今月は第3火曜日！

日時 平成30年10月16日（火） 9：30～  
場所 「森の家」集合  
内容 「森の家」「古の森」周辺の環境整備、自然観察等  
★炭づくり隊の活動を行います。  
持ち物 作業できる服装、昼食、飲み物他  
申込み 10月9日（火）まで

○第2回森林づくり塾（常呂川FC主催）

日時 平成30年10月20日（土）  
常呂川FCより貸し切りバスが出ます。  
集合 8:45  
出発 9:00  
到着 15:30 予定  
場所 未定  
内容 工場・施設見学等を予定  
持ち物 昼食、飲み物他  
申込み 10月11日（木）まで

## 隊員募集しています！

◆自然に学び隊	隊長	吉	田	昭	義
◆炭づくり隊	隊長	小	島		愼
◆クラフト研究隊	隊長	渋	谷	朝	美
◆竹とんぼ隊	隊長	長	谷川	秋	夫
◆身体動かし隊	隊長	栄		平	男
◆色いろ食べ隊	隊長	金	村	輝	雄
◆活動広め隊	隊長	植	村	之	彦
◆ロープ結び隊	隊長	角		良	和

◎重複参加もOKです。

申込みは、別紙により事務局へ

## 木々に関するつぶやき

### チョウセンゴミシ（朝鮮五味子）

マツブサ科の落葉つる性木本で実は赤く熟します。

実は、生薬、漢方薬としても利用され、鎮咳、滋養強壮に効果があるとされています。

「甘い」「酸っぱい」「辛い」「苦い」「塩辛い」の5つの味がすることが、名の由来で、体調によって味が変わるという説もありますが・・・。

## 会費納入のお願い

当会は皆様からの会費を基に活動を進めており、滞納者が増えると運営に支障を来すことが避けられません。

年会費を滞納し続けた場合は、継続の意思がなく退会と判断せざるを得ません。（退会される方は事務局へ一報願います）



**心当たりの方はよろしくお願いします。**

### — 納入方法 —

- ・ 総会および会が主催・参加するイベント時に納入  
(会報等でご確認ください)
- ・ 常呂川森林ふれあい推進センター内の事務局に納入
- ・ 会の郵便局口座に振り込む（手数料がかかります）

振込先口座 19960-8073231

森林ボランティア「オホーツクの会」



### お問い合わせ

北海道森林管理局  
常呂川森林ふれあい推進センター内  
森林ボランティア「オホーツクの会」事務局

〒090-8588 北海道北見市北斗町3丁目11-3

TEL 0157-23-2960

FAX 0157-26-2144